

4/  
20

## 交通事故に気を付けて 商工会青年部が「黄色い傘」をプレゼント

商工会青年部（工藤大輔部長）から、町内の小学校新1年生に黄色い傘がプレゼントされました。

雨の日でもドライバーに気付かれやすい黄色い傘をプレゼントすることで、子どもたちとドライバーとの相互の交通安全意識の強化に役立っています。

富美小学校の児童は「ありがとうございます」と感謝の言葉を述べ、うれしそうに傘を広げていました。

かわいい黄色い傘を差して町を歩く子どもたちの姿が見られそうですね。

交通安全啓発事業の一環として、24年目



小学校新1年生53人にプレゼント

4/  
22

## 初春の五鹿山の植物を観察 五鹿山の自然を楽しむ会

五鹿山の自然を楽しむ会が開催され、約30人が初春の五鹿山公園を散策しました。

これは、季節ごとの植物を見比べられるようにと町民有志でつくる「五鹿山の自然を楽しむ会」が企画したもので、白幡美栄子さんを案内役に迎え開催されました。

エゾエンゴサクやキバナノアマナ、水芭蕉など春を告げる草花が紹介されると、参加者は、「道端に自生しているものもあると聞き驚いた。」「案内があると、いつもの景色が違って見えた。来月も楽しみ。」と話すなど、五鹿山公園の散策を楽しんでいました。

五鹿山公園



季節ごとの植物を見比べられるように9月まで毎月開催されます

4/  
25

## 町をきれいに 湧別高校の生徒がボランティア清掃

湧別高校生による校外清掃活動が行われました。

身近な地域のごみ拾いをすることで、自然や公共施設を大切にすることを育てるために毎年行われているもので、生徒たちは中湧別地区の文化センターTOMや学校周辺のほか、日頃通学路として使用している国道242号線沿いの歩道のごみを丁寧に集めていました。

毎年環境美化へご協力いただき、ありがとうございます。

中湧別地区



全校生徒で町をきれいにしてくれました

4/  
28

## 環境だけではなく災害にも強い町へ 湧別バイオガスプラント建設安全祈願祭

令和7年10月稼働を目指す湧別町バイオガスプラントの安全祈願祭が行われました。

これは、乳用牛のふん尿処理作業の負担や臭気を軽減し、ふん尿を資源として有効活用した循環型農業の構築を目指して建設されるもので、バイオガスプラントを運営するオホーツク湧別バイオガス㈱の上田範幸代表取締役は、「本町は一次産業の町で農業や漁業が手をつないで成長していかなければならない。循環型の農業を推進し、国が進める脱炭素化を進めていきたい。」と話していました。

福島



ふん尿処理時に発生する再生エネルギーを活用し、売電や災害時の電力供給も想定しています





中土場川の堤防



老若男女で会話をしながら楽しく植樹が行われました

## 4/30 世代間交流のきっかけに 北町自治会で桜を植樹

北町自治会による桜の植樹が行われ、自治会員およそ35人が参加しました。

これは、湧別町合併記念として植えられた桜の枯れた箇所へ植え替えをしたものですが、社会福祉協議会が推奨する「支え合いの地域づくり」を進めるため、自治会だけではなく、子ども会とシニアクラブも共催で行われました。

幼児から高齢者まで幅広い世代が参加した植樹は、「どこのお家の子?」、「私の家の近所だね。」など自然と会話が生まれ、世代を超えた交流が行われていました。

五鹿山公園



家族連れや友人など多くの方が集まりました

## 5/8 みんなで楽しい時間を 五鹿山公園まつりが開催されました

五鹿山公園まつり（五鹿山公園まつり実行委員会主催）が開催され、家族連れや友人など多くの方が集まりました。

恒例のビンゴ大会や宝さがし大会などのアトラクションで盛り上がるなど、参加した方は、エゾエンゴサクやエンレイソウといった五鹿山の自然を横目に楽しくジンギスカンを囲み、春の風物詩となる五鹿山公園まつりを楽しんでいました。

早朝4時過ぎ 登栄床漁港には続々と船が帰港



約2億5千万粒のホタテ稚貝が放流されました

## 5/10 サロマ湖からオホーツク海へ ゆうべつ春の風物詩 稚貝放流事業

サロマ湖で1年間育成したホタテ貝を、オホーツク海域に放流するホタテ稚貝放流事業が行われ、各漁港は早朝から活気づいていました。

登栄床・中番屋・丁寧・芭露・志撫子の各漁港からトラックで運ばれてきた稚貝は手際よく船に積み込まれ、第38ゆうべつ丸を筆頭に湧別漁港を次々と出港し、積み込まれた稚貝がオホーツク海に勢いよく撒かれていました。

3年後の水揚げが楽しみです！

中湧別駐在所前



安全な速度で、思いやりのある運転をしましょう！

## 5/12 安全運転を呼び掛ける 中湧別駐在所前でセーフティーコール

春の全国交通安全運動に合わせ街頭啓発（セーフティーコール）が実施されました。

新入学児童は、慣れない環境での登下校や交通ルール、マナーをまだ十分に理解していなく、交通事故の被害者となるおそれがあることから、思いやりのある運転に努めていただくよう、遠軽地区交通安全協会上湧別支部が行ったもので、交通安全のタスキと旗を身につけ、運転手一人ひとりに「安全運転をお願いします。」と声をかけながら啓発物品を配布していました。





5/  
9~12

## 役場庁舎等の集約化に向けて 集約化基本構想策定に係る町民説明会

庁舎等の集約化に向け、町民説明会が開催されました。

これは、湧別・上湧別の2庁舎などの集約を検討するため、町で策定した庁舎等集約化基本構想案を町民に説明したもので、延べ73人の町民が参加しました。

これまでの経緯や基本構想の概要などを説明したあと、意見交換が行われ、町民からたくさんの質問や意見が出されました。

今後は、出された意見を基に、庁舎等集約化基本構想を決定し、町民との検討協議が行われていきます。



文化センターTOM、文化センターさざ波、上湧別コミュニティセンター、芭露地区会館の4会場で開催

### 町としての考え方（庁舎等集約化を実施する経緯、規模、概算工事費、集約方法など）

「本庁・支所方式」への過程として、平成28年から分庁舎方式としてきたが、庁舎集約化に使える財政措置の期限が迫ってきており、町の負担を抑えることができるうちに集約化を実施するのが良いと判断した。

中湧別小学校跡地に保健福祉、育児支援、湧別高校生の活動支援、社会教育機能などを兼ね備えた「複合型防災拠点庁舎」として庁舎を新築整備するほか、中湧別小学校を改修することとした。

- 新築する庁舎の面積 3,500㎡
- 小学校改修面積 3,200㎡
- 概算工事費 39億8,750万円

#### ◆中湧別小学校跡地 新築整備の選定理由

- ①公用車庫などの付随施設や駐車場が一体的に整備可能な十分な用地が確保できる。
- ②避難所など防災機能の一部、会議室や保健福祉センターなど、校舎を活用することにより、新築面積、整備費用などの削減が図られる。
- ③児童センター、公設塾、eスポーツスタジアム、木工・陶芸などのサークル活動拠点、子どもが体験しながら遊べるスペースなどとして、閉校後の校舎を有効活用できる。

5/  
13

## 五鹿山で貴重な花を発見

フラワーウォッチングが開催されました

ゆうべつアウトドアクラブYU-PAL（絹張洋史 代表）主催のフラワーウォッチングが開催されました。

これは、花の開花状況などを観察し、どのような植物が五鹿山に分布しているのかを調査するもので、昨年に引き続き、植物のスペシャリストである札幌市の環境調査会社FRSコーポレーション㈱の光用直子さんを講師に招き実施。絶滅危惧種の貴重な植物も確認でき、参加者は「普段は見落としてしまっていたが、専門家の解説を聞くことで価値があることが分かった。」と、新たな五鹿山の魅力を発見する機会となっていました。

五鹿山公園



一般の方が気軽に参加できるイベントとしてフラワーウォッチング2023～五鹿山の自然を知ろう・春編～を開催

5/  
14

## 頑張るママの息抜きに

MAMA P Aが開催されました

子育てママを応援するイベント「MAMA P A」が開催されました。

これは、日々忙しく子育てをするママの息抜きや、子どもとパパや祖父母との交流ができるイベントを催そうと町内のお母さん方で組織する「MAMA P A実行委員会（片山恵世 代表）」が企画したもので、今回で4回目の開催となりました。

訪れた方は「今回もお目当てのお店があって、楽しかった。」と話すなど、楽しい時間を過ごせたようでした。

文化センターTOM



町内外から20店舗ほどが出店しました



たくさんのご来園ありがとうございました

# 2023 かみゆうべつチューリップフェア



5月1日から始まったチューリップフェアもお陰様をもちまして大勢の皆さまにお越しいただき、5月31日に閉幕しました。

今年のフェアは、「半崎美子トーク&ライブ」ほか、町内の団体による協賛イベントや「大道芸パフォーマンス」が園内で催され、町内外から多くのご家族連れやお友達同士などで賑わいました。

また来年もお待ちしております。

チューリップを愛でる会 5/20



半崎美子

トーク&ライブ 5/21

本町のイメージソング「春を受け継ぐチューリップ」など5曲を熱唱。



町内小中高吹奏

楽演奏 5/21

半崎美子さんと合同ライブも実施

湧別町青年団体協議会 5/13・14



えんゆう農協牛乳無料提供 5/21



大道芸パフォーマンス

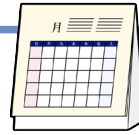
5/13・14・20





# イベント・行事スケジュール

6月9日から7月20日までに行われるイベントや行事をお知らせします。



6月10日(土)	芭露学園運動会 (8:30 芭露学園) チャレンジスポーツスクール「フットベースボール」(10:00 湧別総合体育館裏) 絵本原画展「チリとチリリ ちかのおはなし」(10:00 中湧別図書館) ~24日まで
15日(木)	児童宿泊研修会 (8:30 ネイパル北見) ~16日、トレーニングスクール (10:00 湧別総合体育館)
17日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「パークゴルフ」(9:00 芭露パークゴルフ場) 芭露保育所運動会 (9:30 芭露保育所)
22日(木)	移動町長室 (9:00-12:00 役場湧別庁舎)、フィットネススクール (10:00 湧別総合体育館)
25日(日)	サロマ湖100Kmウルトラマラソン大会 (5:00 湧別町~北見市)
28日(水)	フィットネススクール (18:30 湧別総合体育館)
29日(木)	高齢者スマホ教室 (10:30、13:30 文化センターさざ波)
30日(金)	高齢者スマホ教室 (10:30、13:30 文化センターさざ波)
7月 1日(土)	湧別認定こども園運動会 (9:30 湧別認定こども園)
2日(日)	子ども会フットベースボール交流会 (8:10 上湧別百年記念公園)
8日(土)	認定こども園みのり運動会 (9:30 認定こども園みのり)
10日(月)	大黒摩季コンサート (19:00 文化センターさざ波)
11日(火)	チューリップ生きがい大学「日赤看護大 出前公開講座」(10:00 文化センターさざ波)
20日(木)	幼児芸術鑑賞事業 (10:00 文化センターさざ波)

## ～刈田町長と湧別の未来を語りませんか?～ 湧別庁舎の移動町長室でお待ちしています

今年も“かみゆうべつチューリップフェア”にたくさんの方々にお越しいただきありがとうございました。新型コロナウイルスによる行動制限もなくなり、やっと心から楽しむことができたのではないかと思います。

毎週木曜日は、湧別庁舎で「移動町長室」を開設し皆さんのお越しをお待ちしております。お気軽にお越しいただき、ご意見やご要望をお聞かせください。

◆開催日程 6月22日(木) 午前9時から正午まで

◆開催場所 湧別庁舎 移動町長室

◆お問い合わせ先 総務課広報・自治会グループ(上湧別庁舎) TEL 2-2112

※公務により町長が不在のときは、副町長が対応します。

※上記の日程以外は、上湧別庁舎で執務を行っております。お気軽に町長室へお越しください。



## 防災スピーカーから半崎美子さんのオルゴール音が流れています

「チューリップ応援大使」として湧別のPRにお力添えをいただいている半崎美子さんのオルゴール音が防災スピーカーから流れています。

本町のイメージソング「春を受け継ぐチューリップ」の音楽が次の時間、皆さんを優しく包みます。

【時間】月曜日～金曜日

午前7時・午後5時 2回

土曜日・日曜日

午後5時 1回



### 広告

**上湧別バーサイドゴルフ場**

フラットでゆったり  
ビギナーでも楽しい  
Let's enjoy Golf♪

沢口産業株式会社  
湧別町南兵村三区582番地  
TEL (01586)2-3486

温まり感が違います!!

**薬草湯**の日

木曜日は

6月の薬草湯は  
いちじく・オオバコ・  
ヒソップ配合 薬草湯です  
美容効果を期待できるのが特徴です。  
ゆっくりのんびりしませんか?

かみゆうべつ温泉 **チューリップの湯**  
湧別町中湧別中町 TEL(01586)④-1126 沢口産業株式会社